

COVID-19 罹患後川崎病の検討

2018年4月1日～2023年10月31日に川崎病で入院した患者さん

研究協力をお願い

当科では「COVID-19 罹患後川崎病の検討」という研究を行います。この研究は、2018年4月1日から2023年10月31日に川崎病で入院した患者さんの臨床的特徴を調査する研究で、研究内容や研究方法は以下の通りです。直接のご同意は頂かずに、この掲示によるお知らせをもってご同意を頂いたものとして実施されます。皆様方におかれましては、研究の主旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。この研究へのご参加を希望されない場合、途中からご参加取りやめを希望される場合、また研究資料の閲覧・開示、個人情報の取り扱い、その他研究に関するご質問は下記の問い合わせ先へご連絡ください。

(1) 研究の概要について

研究課題名：COVID-19 罹患後川崎病の検討

研究期間：2023年11月～2024年10月

当院における研究責任者：北九州総合病院 小児科 部長：石井 雅宏

(2) 研究の意義・目的について

COVID-19 罹患後に発症する小児多系統炎症性症候群(MIS-C)の病態や臨床症状などと川崎病(KD)のそれらとを比較した研究は多い。一方、COVID-19 罹患後にMIS-Cの基準を満たさないKDを発症する患者も散見されるが、他のKD患者との違いについて検討した報告は少なく治療の際に苦慮することも少なくない。我々は、これまでにKDを発症したCOVID-19 罹患歴のある児を数例経験した。これらの特徴について心血管系障害の指標などを含め他のKD患者と比較することでよりよい治療戦略を構築できる。

(3) 研究の方法について(研究に用いる試料・情報の種類および外部機関への提供について)

当院小児科において、2018年4月1日から2023年10月31日の間に川崎病で入院した患者さんの発症時年齢、性別、発症年月、血液検査項目、SARS-CoV2感染歴、バイタルサイン、治療経過、転帰の情報を抽出し、検討する。SARS-CoV2陽性か否かは入院時PCR検査や残血清抗体価測定で判断する。これらの情報を記入した調査票と電子データは、小児科医局の鍵付きデスクで2029年9月30日まで保管する。

- (4) 共同研究機関(試料・情報を利用する者の範疇および試料・情報の管理について責任を有する者)

なし

- (5) 個人情報保護について

収集情報には氏名、居住地の情報は含まれません。

- (6) 研究成果の公表について

研究結果は日本小児感染症学会等で発表する。

- (7) 当院における問い合わせ等の連絡先

北九州総合病院 小児科 部長：石井 雅宏

〒802-8517 福岡県北九州市小倉北区東城野町 1-1

電話番号：093-921-0560